

ソフトプラザかごしまでの 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

(開催概要)

日時：平成18年7月5日(水) 19:00~20:00

場所：ソフトプラザかごしま 展示会議室

平成18年8月
鹿児島市市民参画推進課

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかこしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	男の会 男性	4年後の新幹線の全線開業に向けた、鹿児島市の観光のあり方について、どのように考えていますか。	<p>新幹線の全線開業により、鹿児島市への交流人口が増えることとなります。</p> <p>さらに鹿児島市の魅力を高め、県内外にPRし、訪れる人を増やしてまいりたい。</p> <p>その取組みの基本指針として、昨年12月に鹿児島市の「観光未来戦略」を策定しました。</p> <p>この戦略にもとづき、鹿児島市を取り巻く社会状況の変化や、観光客のニーズを的確に捉え、「魅力多彩な国際観光都市」として、取組みを着実に進めてまいりたい。</p> <p>現在、中央公園のイルミネーション事業や、桜島の観光振興を検討する委員会の設立などを進めており、具体的な取組みを戦略のテーマごとに考えてまいります。</p>	経済局	<p>新幹線の全線開業に向けて、官民一体となり魅力あふれる国際観光都市づくりを目指すため、「観光未来戦略」を策定しました。</p> <p>この戦略にもとづき、「歴史ロード” 維新ふるさとの道” 整備事業」では、加治屋町に隣接する甲突川左岸緑地やその周辺を、観光客が歴史を感じながら散策できる空間として整備してまいります。</p> <p>また、「ファンタスティックイルミネーション推進事業」では、中央公園・中央公民館・ナポリ通りのライトアップを実施し、さらに、カゴシマシティービューで夜景を楽しめるルートの運行に取り組んでまいります。</p> <p>鹿児島が世界に誇りうる桜島については、多彩な資源を生かしながら、桜島全体を野外博物館として捉える観光振興プランを策定し、新たな魅力づくりに取り組んでまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかごしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	CSS九州 男性	<p>① 鹿児島市での観光コンベンション（大会や会議などのイベント）の開催や誘致をお手伝いしています。市内には、大規模な会議に対応できる、市民文化ホールがあり、ロケーションなど最適な環境が備わっています。しかし、現在主流の「展示会形式」や「分科会形式」の会場には対応が難しく、市内の他施設の場所の確保も難しい。</p> <p>分科会ができる隣接した会場と、立体駐車場の併設があれば、もっと県外に誇れる観光コンベンション施設となると考えています。</p> <p>② また、主催者には、資金調達の問題があります。開催の実情としては、参加者からの参加費用だけでは運営できず、寄付金に頼っているのが現状です。</p> <p>コンベンション開催にともなう寄付金の免税などの取組みを、観光特区として申請してもらえないでしょうか。</p>	<p>① 鹿児島市への交流人口を増やすうえで、観光コンベンションの誘致は重要だと考えております。</p> <p>コンベンション会場の整備は大きな課題であり、今後、研究してまいります。</p> <p>② 機会をとらえて、所管している国にお伝えしてまいります。</p>	<p>経済局</p> <p>総務局</p> <p>企画部</p> <p>経済局</p>	<p>① 国内外のコンベンション誘致は、その集客力による直接的な効果はもとより、地域のイメージアップにつながるなど大きな経済波及効果をもたらします。そのため、コンベンション会場の整備は大きな課題であり、今後、関係機関等と一体となって取り組んでまいります。</p> <p>市民文化ホールについては、第1ホール（1,990席）と、第2ホール（952席）、市民ホール（400席）のほか、会議室等を有しており、それぞれの施設規模や形態等に応じて活用していただいております。分科会形式の大会等には、市民文化ホールの施設のみでは対応が困難な場合があり、市内にある他の施設等も活用しながら開催されている状況もあるようです。</p> <p>今後、市民文化ホールの全体的な改修が必要な場合には、多様化する大会や会議等への対応も含め、各面から検討してまいりたいと考えております。また、市民文化ホールの駐車場については、付設駐車場の立体化も含めて検討しており、今年度、駐車場の需要把握を行う予定です。</p> <p>② コンベンション開催に伴う寄付金の免税については、課税の優遇に関するものであることから、現行の構造改革特区制度では検討の対象とされておりません。寄付金の免税措置のほかに、特区として検討すべきものがありましたら、随時ご相談いただきたいと思いますと考えております。</p> <p>また、鹿児島観光コンベンション協会が、各種大会会議等の開催補助金事業を行っておりますので、ご活用いただきたいと思いますと考えております。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかごしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	桜島ミュージアム 男性	<p>桜島をまるごと博物館と考えた活動をしてはいますが、新しいものをつくるのではなく、今ある桜島の重要な財産を活かしていきたい。 市の計画でも同じコンセプトがあり、嬉しく思います。</p> <p>また、社会性の高い事業ほど資金繰りが難しいのが、多くのNPOの悩みです。 NPOと行政が協働して、桜島の観光振興を進めていけないでしょうか。 たとえば、業務委託などのかたちで、NPOのノウハウや実績を活かし、お互いのメリットを活かしながら、協働できればと考えています。</p>	<p>今年度、桜島の観光振興プランの策定を予定しております。 策定委員会のなかで、NPOや有識者の方々から、委員としてご意見をいただきたいと思っております。 また、パブリックコメントや意見交換会などにより、より多くの市民の方々からのご意見をお伺いしてまいります。</p> <p>協働については、行政だけで事業を進めるには限界があり、地域で活動している方々と協力し、一緒になって、桜島の魅力を国内外に発信してまいります。 今後とも、ご提言をいただきたい。</p>	<p>経済局</p> <p>市民局</p>	<p>桜島の一体的な観光振興を図るため、桜島観光振興プラン策定委員会や市民の皆さんのご意見を踏まえながら、ハードとソフトの両面から様々な取組みを検討してまいります。 その実施にあたっては、国や県、地域、NPOと連携しながら進めてまいります。</p> <p>また、鹿児島市では、市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体をパートナーと位置付け、連携・協力していくことが重要であると考えております。 平成16年3月に策定した「鹿児島市と市民活動団体との協働推進について～市民活動の現状と促進方策～」に基づき、協働によるまちづくりを推進するための施策を実施してまいりますので、今後とも、皆様のご協力をお願いいたします。</p>
4	男の会 男性	<p>市電の延伸について、ドルフィンポートまで延伸するよう検討していますか。</p>	<p>市電の延伸については、これまでJR谷山駅までの延伸を検討してまいりましたが、谷山駅周辺の区画整理やまちづくりの観点から断念しております。</p> <p>ドルフィンポートまでの延伸や県庁までの延伸など、いろいろなご意見をいただいておりますが、現在のところ、白紙の状態であり、今後、検討してまいります。</p>	<p>企画部</p>	<p>市電延伸の検討については、谷山地区での延伸を断念したところであり、現時点では、白紙の状態ですが、今後、研究してまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかごしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	CSS九州 男性	<p>観光促進のために、新しいものをつくっていくことも大事ですが、昔からのまつりや伝統芸能も大切だと考えています。</p> <p>「曾我どんの傘焼き」などの貴重な伝統芸能もありますが、伝統芸能に対する支援について、どのように考えていますか。</p>	<p>それぞれの地域には、文化や伝統があり、継承していかなければならないと考えております。</p> <p>また、文化の継承は、観光戦略の一つでもあります。</p> <p>地域やNPOの方々とは協力しながら、伝統芸能を大切に守り育ててまいりたい。</p>	<p>経済局</p> <p>教育委員会</p>	<p>鹿児島市は、近代日本の礎を築いたまちであるとともに、様々な歴史資源や文化・伝統が残されています。</p> <p>観光未来戦略では、本市の歴史的資源を生かす観点に立ち、加治屋町周辺の一部を、維新のまち鹿児島島の歴史ロードとして整備する予定です。</p> <p>この整備とともに、「曾我どんの傘焼き」などの伝統芸能の継承も、地域やNPOの方々とは協力しながら取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>また、薩摩琵琶・天吹といった伝統芸能には、県とともに経費の補助を行っております。棒踊りなどの郷土芸能には、市独自で用具の補修や後継者の育成等に対する補助も行っております。</p> <p>引き継ぎ、郷土芸能保護団体以外の団体についても、行事の後援を行うなどの支援に取り組んでまいります。</p>
6	桜島ミュージアム 女性	<p>鹿児島市は「国際観光都市」としてのまちづくりを進めていますが、観光客だけでなく、市内に住む人々が誇りをもてるように進めていくことも重要ではないか。</p> <p>ある子供が、地域の再発見の活動を通じ、鹿児島島の魅力について発表したが、「鹿児島には、まだまだ教科書に載っていないものがたくさんある」と言っていた。</p> <p>鹿児島市には桜島があることで、それぞれの地域に独自の文化があり、活用しないのはもったいないと思います。</p>	<p>鹿児島には、たくさんの資産や資源があり、合併して、さらに広がりをもちました。</p> <p>地域の方々から、それぞれの文化を再発見し、守るという意識をもつことは、鹿児島島の魅力を最大限に活かす素材にもなると考えております。</p> <p>そのため、市の観光未来戦略のなかでも、ふるさとの文化財などの掘り下げに取り組んでまいります。</p> <p>まず、市民の方々から知っていただき、そのうえで県内外にも発信してまいりたい。</p>	<p>教育委員会</p> <p>経済局</p>	<p>鹿児島市では、市内にある指定文化財は「鹿児島市の文化財」で、一般文化財は「史跡めぐりガイドブック」で紹介しております。</p> <p>また、インターネットでは、旧5町からの指定文化財も含めて、「かごしまデジタルミュージアム」を発信しております。</p> <p>今後、旧5町域の文化財の所在調査を行い、その内容も広く発信していく予定です。</p> <p>また、観光未来戦略では、ホスピタリティに満ちた鹿児島島の醸成を目指し、観光鹿児島を支える人材の育成を重点戦略として掲げております。</p> <p>ふるさとの偉人を分かりやすく紹介した小中学生向けのガイドブックを作成し、リニューアルした維新ふるさと館に置いて活用するなど、鹿児島に関する知識や理解を深める取り組みを進め、国際観光都市鹿児島を支える人材育成に積極的に取り組んでまいります。</p> <p>さらに、桜島の多彩な資源を生かしながら、桜島全体を野外博物館として捉え、一体となった整備、活用を図るため、観光振興プランを策定し、新たな魅力づくりに取り組んでまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかごしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	男の会 男性	<p>星ヶ峯団地から市内に通動しているが、朝夕の交通渋滞で1時間程度かかってしまう。</p> <p>団地と団地を結ぶ道路となる、エコライン構想はどのようになっているのか。</p>	<p>エコライン構想は、計画のなかで中環状道路と位置づけておりますが、国の厳しい財政事情があり、また、市内の道路全体の優先課題もあります。</p> <p>現在、県を中心とした南北の幹線道路の整備にあわせて、東西の幹線道路の整備を進めております。</p> <p>交通渋滞の解消は重要ですが、この構想には、ハードルが多いのが現状です。また、市が単独でできる事業ではないため、国や県などと連携してまいりたいと考えております。</p>	建設局	<p>エコラインは、市域の内陸部を南北に結び、主として周辺の大規模団地を結ぶ道路を整備することによって域内交通を円滑にする目的をもった「中環状的な道路」と位置づけられております。</p> <p>鹿児島市の将来にとって、大事な道路であると考えておりますが、一方では、極めて遠大な規模の道路であり、その事業費も膨大であると同時に、その完成には長い年月を要するものと考えております。</p> <p>また、鹿児島市独自でこれを実現することはできないことから、国や県の協力と支援が不可欠です。</p> <p>これらを踏まえ、整備の可能性について、各面から慎重な検討が必要であると考えております。</p>
8	桜島ミュージアム 男性	<p>観光客への情報発信だけでなく、市民に対する情報発信として、いろいろなイベントをしています。</p> <p>このことが、観光客へのおもてなしにつながると思っています。</p> <p>おもしろいイベントを実施していますので、市長にも参加していただきたい。</p>	<p>機会をとらえて、皆さんの活動に参加させていただきたい。</p>	市民局	<p>地域の特性を活かした市民主体のまちづくりを一層進めるためには、市民と行政が自らの役割と責任を認識しながら、協働して個性的なまちづくりを進めることが重要です。</p> <p>市民の社会貢献に対する意欲が高まり、NPOなどの市民活動団体が、自主的、自立的な活動を通して、地域社会に貢献するなど、公共サービスの分野でも、市民活動団体が重要な役割を担いつつありますので、機会をとらえて、皆様の活動に参加させていただきたいと考えております。</p>
9	男の会 男性	<p>ふれあいスポーツランドにある、県立球技場予定地を、芝の広場として活用してはどうか。</p>	<p>ふれあいスポーツランドについては、県と市の意見交換会のなかで、毎回要望しているが、県の財政事情で進んでいないのが現状です。</p> <p>県の整備が進んだ際には、できる限り多くの市民にとって有意義なものとなるよう、県に伝えてまいりたい。</p>	建設局	<p>鹿児島ふれあいスポーツランドは、豊かな自然を生かしたスポーツ、健康づくりの拠点として、県と市が一体となって進めてきた重要な事業です。</p> <p>県立球技場の整備予定地については、早急に土地を購入し、整備に着手するよう、県に強く要請しておりますが、厳しい財政事情もあり、現在に至っても思うような進展が図られていない状況です。</p> <p>球場整備に着手するまでの当面の活用策として、芝生広場等の暫定的な整備を施して、広く県民に開放することも含めて、今後とも、県に要請してまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかごしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	男の会 女性	<p>中高一貫教育の玉龍高校は、どういう趣旨でつくったのか。</p> <p>また、高校を卒業後に、進学や就職で県外にでてしまうことについて、どのように考えていますか。</p>	<p>中高一貫した教育により、中学生と高校生が一緒になった、郷中教育ができると考えております。</p> <p>一人でも多くの卒業生が、鹿児島県の発展のために尽くしてくれる人材となるよう育成していきたい。</p>	教育委員会	<p>市民のニーズに応え、中高一貫教育も選択できる教育環境を整備するとともに、中学生と高校生が一緒になった教育を通して、互いに切磋琢磨する中で豊かな人間性の育成を図り、郷土や国際社会の中で活躍する人材を育成できると考えております。</p> <p>卒業後、進学や就職等で県外に出ることはあっても、郷土を愛し、鹿児島県の発展を考え、尽力してくれる人材となるよう育成していきたいと考えております。</p> <p>このことは、すべての市立小学校、中学校、高等学校の生徒たちに対する思いであり、各学校で総合的な学習の時間や郷土教育等の特色ある教育活動を通して実践してまいります。</p>
11	桜島ミュージアム 女性	<p>玉龍中学校には、ラグビー部はあるが、サッカー部がありません。</p> <p>玉龍高校のサッカー部がなくなるのではないかと心配です。</p>	<p>スポーツなどの部活を通じた教育も大切だと考えております。</p> <p>ご意見は、教育委員会に伝えてまいります。</p>	教育委員会	<p>中学校や高等学校の部活動は、生徒の希望や学校の実態等を踏まえて各学校の判断で設置し、活発に活動しております。</p> <p>鹿児島玉龍中学校においても、現在の生徒数、男子58人と女子62人で活動可能な部活動や指導体制等について、中学校と高等学校が合同で十分に検討し、今年度の部活動が設置されております。</p> <p>将来的に生徒数が増加し、施設設備等が整備される中で、その都度学校の判断があるものと考えております。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年7月5日（水）19：00～20：00

場所：ソフトプラザかこしま

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	桜島ミュージアム 男性	<p>整備予定の環境未来館について、市民の検討会に参加してきました。検討会に参加した市民は、それぞれ活発に、非常に有意義な議論をしてきました。</p> <p>市民から、たくさんのアイデアが出され、当初の構想と最終のものでは、見違えるものになったように思います。</p> <p>徹底した市民参画に感動し、ありがたいと思っております。</p> <p>しかし、やりとりを知らない方から、新聞記事でハコモノといわれることが非常に残念です。</p> <p>できれば、完成までの検討の経緯を説明し、これだけの市民が関わり、意見がこんなにも活かされていることを館内でも紹介していただきたい。</p> <p>これからの鹿児島市政においても、このように徹底して、市民の意見を聴く行政を進めていただきたい。</p> <p>市民の一人として、それぞれの立場からお手伝いさせていただきたい。</p>	<p>環境未来館は、行政主導ではなく、市民の主導で、皆さんと一緒に頑張って、つくっていきたくて考えております。</p> <p>また、いろいろな施策についても、ご意見をお持ちの市民の方が、たくさんおられます。</p> <p>今後も、皆さん方のご意見を伺いながら、進めてまいります。</p> <p>それぞれの立場から、いただけるご意見を、一つの大きな財産として、大切にまいります。</p>	市民局 環境局	<p>鹿児島市では、「鹿児島市の市民参画を推進する条例」により、市民の皆さんのご意見を伺いながら、まちづくりを進めております。</p> <p>環境未来館（仮称）においても、市民とのパートナーシップのもとに、建物や展示内容の検討段階で、市民意見交換会を開催してまいりました。</p> <p>よりよい施設を整備するために、市民の皆さんの参加のもと、一緒に考え、議論していただき、その成果品を基本設計に反映しております。</p> <p>環境未来館（仮称）は、将来の世代に、より良い環境を引き継いでいくために、みんなで環境のことを考え、市民の皆さんとともに育てていく施設です。</p> <p>ご提言の市民の意見反映の紹介については、完成に至るまでの経緯のなかで紹介するとともに、パンフレット等でも紹介してまいります。</p> <p>今後とも、皆さんのご意見を、より積極的に市政に反映してまいりますので、ご協力をお願いいたします。</p>